

報道発表資料の配付日時 3月4日(火) 10時 00分

発表項目 (行事名)	北海道地学協働アワード 2024 の授賞式について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	北海道地学協働アワード 2024（2月7日（金）に報道発表）グランプリの授賞式を、次のとおり行います。なお、賞状は教育長が受賞校を訪問して授与します。		
	記 1 受賞校 北海道弟子屈高等学校 2 表彰式 (1) 日 時 令和7年（2025年）3月19日（水）9：50～ (2) 会 場 弟子屈高校体育館 川上郡弟子屈町高栄3丁目3番20号 北海道地学協働アワード 2024 の発表スライド及び発表動画は社会教育課ホームページや社会教育課 YouTube チャンネルで公開中です。ぜひ、御覧ください。 (発表スライド) 【URL】 https://www.dokyoι.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sgg/chigakuaward2024.html (発表動画) 【URL】 https://www.youtube.com/@do-syakyo/playlists		
報道（取材）に 当たってのお願い	当日、現地での取材を希望される場合は、担当に御連絡をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担 当 (連絡先)	教育庁生涯学習推進局社会教育課課長補佐 長 岡 広 之 TEL ダイヤルイン 011－204－5744（内線35－503） TEL 公用スマホ 011－585－6101（内線12743）		

北海道地学協働アワード 2024 フィードバックシート

No. 17 北海道弟子屈高等学校

審査コメント

- ・学校、コーディネーター、生徒それぞれが意欲的に地域と連携し、楽しみながら多様な活動しているのが伝わってきた。
- ・全ての教員が学校運営協議会のワーキンググループに所属するとともに、弟子屈探究の指導に関わることで、教職員がチームとなって学校と地域の活性化にかかわっている点が評価できる。
- ・地域連携における校内体制の確立やコーディネーターの役割が明確で、コーディネーターを活用して、学校の活動を充実させている好事例である。さらに、町役場と連携した学校のPR活動の取組も評価できる。
- ・学校の全教職員が地学協働に参画し、地域の観光資源の活用など多岐にわたる活動で地域と連携した実践を行っているのが素晴らしい。

審査員からのアドバイス

- ・教育活動が地域活性化につながっている好事例なので、ぜひ、地元の弟子屈町だけではなく、釧路管内の他のまちや学校とも連携を深めて、新しい地学協働のかたちをつくってほしい。
- ・グランプリ受賞校として、次年度から始まる弟子屈倶楽部の活動報告や実践紹介を積極的に行ってほしい。